

審査基準（観光 PR 素材撮影業務）

審査項目	審査の視点	係数	配点
業務実施方針	提案は、業務の目的及び内容を十分に理解し、具体的で実現性・妥当性のある内容か。	1	5
業務実施体制	類似業務の実績を有しているか。また、業務を適切かつ効果的に遂行するための技術力、ノウハウ、強み等を有しているか。	3	15
	業務を円滑かつ確実に実施できる体制（責任者、人員配置、役割分担等）が構築されているか。	1	5
	責任者及び業務スタッフは、その役割に応じて必要な知識、技術、経験、実績等を有しているか。	1	5
業務スケジュール	業務のスケジュールは、季節（夏、秋、冬）ごとの撮影実施などが具体的かつ無理なく実現可能なものか。	1	5
業務実施内容	動画制作については、素材の魅力を十分に引き出し、効果的に伝わるものとなっているか。	3	15
	写真撮影については、素材の魅力を十分に引き出し、効果的に伝わるものとなっているか。	3	15
	撮影方法は、当市の観光素材をあらゆる角度から表現し、魅力を活かした仕上がりが期待できるものとなっているか。	3	15
	提案内容に独自性や訴求力があり、画素数やデータの形式等、さまざまな事業者にも成果物の二次利用ができるものとなっているか。	3	15
提案金額	経費ごとに適正に算出されているか。また、各経費の内訳は、内容に見合った額となっているか。	1	5
合計（100点満点）			100

※評価・採点基準（5段階）

評価	採点
優れている	5
やや優れている	4
普通	3
やや劣っている	2
劣っている又は提案なし	0